第3章 大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち

第1節 活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる

I 魅力ある観光地づくり

【目標:他の観光地との差別化を意識し、豊かな温泉に加え、自然、農業、漁業、文化、スポーツなどの地域資源を活用した魅力ある観光地をつくる】

登別市・白老町観光連絡協議会負担金 150 万円

観光産業の育成と強化を図るため、広域で誘客事業に取り組む同協議会を支援します。

▶問い合わせ 観光振興グループ

観光客誘致促進事業費 445万7千円

観光客誘致のため、各種イベントへの参加やパンフレット、リーフレットの 作成などを行い、登別の観光を広く周知し観光客の増加を図ります。

▶問い合わせ 観光振興グループ

登別観光協会助成金 1 千 250 万円

新しい時代のニーズに対応できる観光地づくりを推進するため、その重要な 役割を担う観光協会を支援します。

▶問い合わせ 観光振興グループ

登別観光協会特別助成金(衛生設備整備事業分) 1千300万円

ホテルや旅館が設置している専用水道施設の高機能ろ過施設整備に対し、助 成金を交付します。

▶問い合わせ 観光振興グループ

観光ホスピタリティ推進事業補助金 90 万円

観光ボランティアガイドの養成や活動の支援のほか、観光ホスピタリティの 啓発活動を行います。

▶問い合わせ 観光振興グループ

観光振興特別対策事業補助金 4千500万円

登別観光協会が行う国内外の誘客宣伝や修学旅行誘致道外キャンペーン、登 別地獄まつりなどの事業を支援します。

▶問い合わせ 観光振興グループ

国立公園内観光施設維持管理事業 413 万円

各種観光施設の清掃と、安全、快適に利用していただくための管理を行います。

▶問い合わせ 観光振興グループ

カルルス・サン・スポーツランド運営管理経費 221万3千円

市民や観光客のスポーツニーズに対応するため、同施設を適正に維持管理します。

▶問い合わせ 観光振興グループ

市営カルルス温泉スキー場運営管理経費 1 千 202 万 9 千円

冬期間における観光客のニーズ対応や市民のスポーツレクリエーションなどの振興のため、同施設を管理します。

▶問い合わせ 観光振興グループ

温泉供給施設維持管理経費 1千649万6千円

上登別地区に安定した温泉を供給するために、施設の維持や補修などを行います。

▶問い合わせ 観光振興グループ

II 域内経済循環の基礎となる複合的産業基盤の形成

【目標:観光産業を軸に複合的産業基盤を形成し、域内の経済循環を構築する】

起業化支援事業補助金 600 万円

市内において、地域の資源や技術を活用した地場産品の創出や新たな技術の事業化、新たなサービスの提供を行う起業家の事業を支援します。

ものづくり創出支援事業負担金 260 万円

室蘭テクノセンターが行う『ものづくり創出支援事業』に対し、市内中小企業などが活用した経費を負担します。

▶ 問い合わせ 商工労政グループ

登別市・白老町生活関連産業事業化共同研究事業負担金 150 万円

地域における生活産業の創出を図るため、具体的な事業化に向けた共同研究を北海道、白老町と行います。

▶ 問い合わせ 商工労政グループ

産業クラスター形成計画推進経費 190万2千円

地域再生計画『産業クラスター形成計画』の推進と『登別市産業クラスター 形成協議会』の活動を支援します。

▶ 問い合わせ 商工労政グループ

Ⅲ 活力ある地場企業の育成

【目標:地場企業の経営体質の改善、経営基盤の強化、経営の多角化、業種転換等を支援し、活力ある地場企業を育成する】

札幌のぼりべつ交流プラザ開催経費 8万4千円

札幌のぼりべつ会と市内企業とのネットワークを構築し、札幌圏との経済交流を図ります。

▶ 問い合わせ 商工労政グループ

商工会議所事業推進職員設置補助金 153万4千円

登別商工会議所が行う各種事業の推進と関係機関との連携強化のため、商工会議所に派遣する市職員に係る経費の一部を補助します。

▶ 問い合わせ 商工労政グループ

中小企業相談事業補助金 800 万円

商工業者の経営の安定化や健全化を目的に登別商工会議所中小企業相談所が 行う金融や経営などの相談事業を支援します。

中小企業特別融資利子補給金 53万5千円

中小企業特別融資制度の一部の資金を利用した方の負担軽減を図るため、借入金の利子の一部を負担します。

▶ 問い合わせ 商工労政グループ

商業活性化イベント事業補助金 39万9千円

商店会または商店会が中心となって組織された団体が、商業の振興や地域経済の活性化のため、地域住民と共同で行うイベントに対し、補助金を交付します。

鷲別地区 鷲別手づくり夏祭り

若草・新生地区 グリーンピア・サマーフェスティバル

登別地区 わくわく広場のぼりべつ

▶ 問い合わせ 商工労政グループ

物産展参加補助金 30 万円

地場産品の紹介や宣伝、販路拡大のため、姉妹都市白石市の農業祭や各都市で開催されるイベントなどへ出展するのぼりべつ物産会の事業を支援します。

▶ 問い合わせ 商工労政グループ

中小企業特別融資積立金 1億4千200万円

中小企業者の資金調達の円滑化や資金確保の環境づくりを進めるため、低利の融資を行います。

▶ 問い合わせ 商工労政グループ

住宅改良促進特別融資積立金 4 千 700 万円

市民の住環境の向上と地場における住宅関連産業の振興育成を図るため、住宅の改良を行う方に、低利の融資を行います。

▶ 問い合わせ 商工労政グループ

新産業創造活動事業補助金 90 万円

地域の特性や技術などを活用した新技術、新製品、新サービスなどの研究・ 開発事業を行う団体などを支援し、複合産業の基盤をつくります。

創造的産業活動育成事業補助金 100 万円

登別商工会議所が行う中小企業経営革新セミナー・起業家セミナー・PPP 研究会を内容とする『創造的産業活動育成事業』を支援します。

▶ 問い合わせ 商工労政グループ

IV 雇用と就業環境づくりの推進

【目標:観光産業を軸に複合的産業基盤を形成し、雇用と就業の場をつくる】

雇用対策救援事業費 2 千 508 万 1 千円

公共施設の清掃や通学路などの除雪作業を委託し、雇用の場の確保を図ります。

▶ 問い合わせ 商工労政グループ

労働振興事業助成金 100 万円

市内労働者の雇用環境改善などを目的に労働相談事業を実施する労働組合団体に対し、助成金を交付します。

▶ 問い合わせ 商工労政グループ

勤労者特別融資積立金 4 千 100 万円

市内に居住する勤労者の生活安定を目的に、生活などに必要な資金の融資を行います。

▶ 問い合わせ 商工労政グループ

高校生のための企業見学会経費 15 万円

厳しい就職状況におかれている高校生の就職活動を支援するため、登別・室 蘭・伊達の3市が合同で管内の企業見学会を行います。

▶ 問い合わせ 商工労政グループ

事業所内職業訓練助成金 210 万円

登別地方高等職業訓練校で行う木造建築科やOAシステム科など6科目の訓練事業に助成します。

職業訓練センター整備事業費 907万7千円

道道の拡幅に伴い駐車場が狭隘になるため、代替地を取得し整備します。 また、トイレの水洗化を図ります。

▶ 問い合わせ 商工労政グループ

第2節 自然を活かした産業の育成

I 特色ある農業・漁業の推進

【目標:観光産業と連携した特色ある農業・漁業を推進する】

担い手育成総合支援協議会負担金 4万円

農業従事者の担い手の確保と育成を図り、国際競争力のある農業を確立し、 豊かな農村生活の実践と活力ある地域社会の形成を図るための活動を行う登別 市担い手育成総合支援協議会を支援します。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

有害鳥獸駆除経費 60万7千円

キツネ・鹿・カラスによる農業被害などを最小限に食い止めるため駆除を行います。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

農業振興特別補助金 1 千 65 万円

土地改良事業の実施に伴う農業者の負担軽減を図るため、補助金を交付します。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

農業経営基盤強化資金利子補給金 5万7千円 (うち道2万8千円)

農業経営改善計画等の認定を受けた農業者及び法人(認定農業者)の利子補給金を交付し、農業経営の安定を図ります(道と市が各1/2利子を補給)。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

胆振西部乳牛検定組合補助金 43万7千円

胆振西部乳牛検定組合に補助金を交付し活動を支援します。

畜産環境施設等整備事業費

家畜排泄物を適正に管理するため、家畜排泄物処理施設の整備が必要な農業者に対し、次の2事業により整備を支援します。

・資源リサイクル畜産環境整備負担金 1千860万1千円

処理施設や堆肥還元用草地などを整備し、家畜排泄物の有機質資源として の有効活用を進めます。

- 畜産環境整備事業指導連絡調整事務費 17万3千円

資源リサイクル畜産環境整備事業の円滑な推進を図るため、農業開発公社 から指導連絡調整業務を受託し、事業参加者の調整を行います。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

市営牧場管理経費 304万5千円

草地不足の酪農家の育成牛などを市牧場(鉱山町)で預託することにより、 飼養管理、労働の省力化を図ります。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

受精卵移植推進協議会補助金 45 万円

乳牛や肉牛への受精卵移植の研究や受精卵移植技術者の養成などの支援を行います。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

酪農ヘルパー事業運営補助金 72 万円

酪農ヘルパーの導入により酪農家の休暇取得が可能となり、ゆとりある酪農経営の確立と傷病などによる負担を軽減して、経営の安定を図ります。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

農業用施設等管理経費 155万5千円(うち道4万5千円)

農業用排水路などの施設の補修などを行います。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

中山間地域等直接支払交付金 177万円(うち国88万4千円、道44万2千円)

鉱山町の急傾斜など地理的条件の不利な農地の保全や急傾斜を起因とした雨水による土砂の河川への流出を防ぎます。

特定農山村地域活動支援事業費

高収益・高付加価値型農業の展開や多様な担い手育成、地域間交流促進のための事業を計画的に取り組むために、特定農山村総合支援事業実施市町村の指定を受けたことから、地域の実情に応じた次の事業を計画的に行います。

・シカの農作物等食害対策事業費 25 万円

シカによる農作物などの食害を防止するために、受益者の負担が少なく実効性のある食害防止策の先進的事例調査と、地域に存在する資源をシカの忌避剤 (きひざい) としての利用の可能性について試験研究を実施します。

• 乳質改善事業費 44万2千円

消費者の酪農に対する信頼性を確保するために、生産者と農業協同組合、共済組合など関係機関との連携により乳質改善向上対策を行います。

担い手農業者等支援事業費 17万6千円

次代を担う農業者を、各種研修会や講習会へ派遣して農業経営に希望と意欲を持って取り組むことが出来るよう支援します。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

札内高原館運営管理経費 538万3千円

コミュニティの場としての活用を図るとともに、社会教育施設として観光客や地域住民を対象としたソーセージやバターづくり、蕎麦うちなどの加工体験学習を引き続き行います。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

登別救難所運営事業補助金 27 万 5 千円

海難事故が発生した場合の救出や救助に備えた訓練などの活動を支援します。 ▶ 問い合わせ 農林水産グループ

漁業近代化資金利子補給金 67 万円

漁業経営の近代化を促進し、負担を軽減するため、漁業近代化資金に係る借入金利子の1%を負担します。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

漁港まつり運営費補助金 38 万円

地場水産物のPRと消費拡大、漁港愛護の啓蒙、漁港を核とした地域の振興発展を目的に開催される登別漁港まつりの運営を支援します。

エゾバフンウニ種苗放流事業補助金 100 万円

資源づくり事業を推進するため、エゾバフンウニの種苗を中間育成し、放流の事業を行ういぶり中央漁業協同組合を支援します。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

漁業専門員設置補助金 120 万円

地域海洋特性に適した魚介類の栽培や新しい資源づくりを推進するため、いぶり中央漁業協同組合や白老町と広域的に専門員を配置し、漁家経営の安定を図ります。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

いぶり中央漁業協同組合青年部・女性部合同研修事業補助金 25 万円

地元水産物の地産地消や直販事業など、新たな販売手法の検討を行ういぶり 中央漁業協同組合の研修事業に補助金を交付します。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

沿岸漁業漁村振興構造改善事業補助金 2億1千23万3千円 (うち道2億1千23万3千円)

登別漁港で水揚げされた水産物の鮮度の良さや安全性、信頼性を兼ね備えた 供給体制を確立するため、漁獲から出荷まで一貫した衛生管理体制を構築する いぶり中央漁協が行なう高度衛生管理型、登別漁港水産物荷捌所(製氷・冷蔵 施設併設)建設に対する北海道の補助金を市が受け、事業実施者であるいぶり 中央漁協に補助金を交付します。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

沿岸漁業構造改善事業補助金 699 万 5 千円

登別漁港で水揚げされた水産物の鮮度の良さや安全性、信頼性を兼ね備えた 供給体制を確立するため、漁獲から出荷まで一貫した衛生管理体制を構築する いぶり中央漁協が行なう高度衛生管理型、登別漁港水産物荷捌所(製氷・冷蔵 施設併設)建設及び水道管敷設工事を支援します。(10年計画)

なお、登別漁港水産物荷捌所建設は、北海道と登別市、白老町との連携により支援します。

登別漁港維持管理事業補助金 32 万円 (うち道 32 万円)

登別漁港の軽易な維持管理と港内照明灯電気料金を補助します。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

鷲別漁港維持管理事業補助金 10万4千円 (うち道4万円)

鷲別漁港内の照明灯電気料金を補助します。

▶ 問い合わせ 農林水産グループ

水産業振興対策事業補助金 3万3千円

漁業雑肥や加工残渣(ざんさ)を魚油(ぎょゆ)や魚粕(さかなかす)に加工して資源の有効活用を図り、漁業者や水産加工業者の処理費の軽減を行い経営の安定を図るため、ミールプラントの整備に係る借入金の利子を負担します。